

DS-3000 series

音響パワーレベル 測定システム

ONOSOKKI

**販売終了機種
(参考用)**



マルチチャンネル同時計測に対応した音響パワーレベルの測定システムです。

入力は最大32チャンネルまで拡張が可能。測定環境は、半無響室等の各種音場に対応しています。

各種測定法 (ISO 3744、ISO 3745、ISO 3746、ISO 7779、JIS X 7779) に対応しています。

当社ではマイクロホン固定治具からトラバース装置まで一括して製作致します。

半無響室音響パワーレベル 測定システム

SOUND POWER LEVEL MEASURING SYSTEM

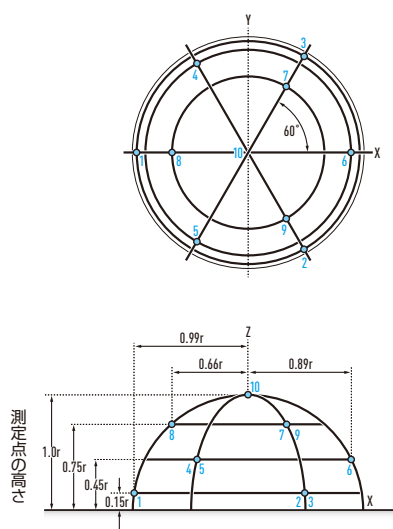
半無響室床面に設置した音源を取り囲む半球面上、または直方体上の測定点に複数の(半球法:通常10点、最大20点、直方体:通常9点/最大48点※)マイクロホンを設置し、音源の音圧レベル測定・暗騒音測定から音響パワーレベルを算出致します。

※最大32chの為、例えば24点×2回

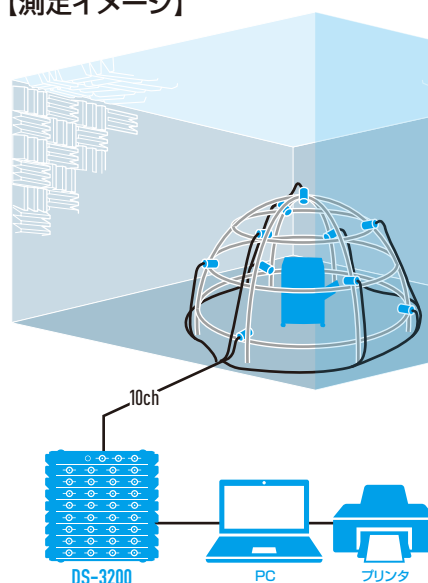
■ 半球面上／10ch同時測定システム

適用規格／ISO 3744(実用法)／ISO 3745(精密法)／ISO 3746(簡易法)

【実用法の基本測定点】



【測定イメージ】



半無響室

- ・計測用マイクロホン(MI-1235):10本
- ・マイクロホンプリアンプ(MI-3111):10本
- ・マイクロホンスタンド又は半球面マイク固定治具
- ・10ch DS-3200
- ・PC(OS:Windows® 10) 64ビット版
- ・プリンタ

対応ソフトウェア

- ・DS-0231A 音圧法音響パワーレベル計測ソフトウェア

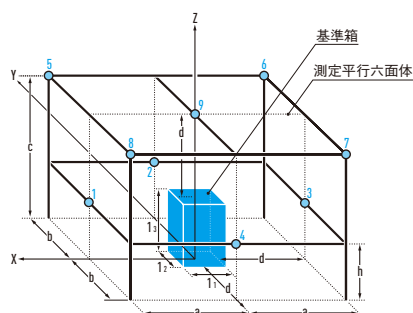
マイクロホン10本分を同時処理することで、短時間で音響パワーレベルが求められます。

■ 直方体面上／ISO 7779「音響—情報技術装置から放射される空気伝搬騒音の測定」対応システム

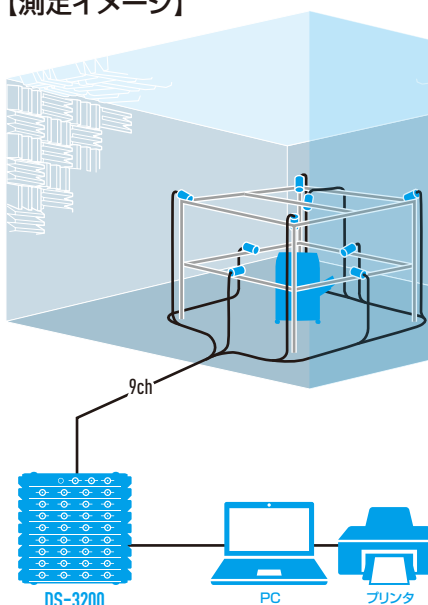
適用規格／ISO 3744(実用法)／ISO 3746(簡易法)／ISO 7779(実用法)／JIS X 7779

【実用法の基本測定点】

● 基本測定点



【測定イメージ】



半無響室

- ・計測用マイクロホン(MI-1235):9本
- ・マイクロホンプリアンプ(MI-3111):9本
- ・マイクロホンスタンド
- ・10ch DS-3200
- ・PC(OS:Windows® 10) 64ビット版
- ・プリンタ

対応ソフトウェア

- ・DS-0231A 音圧法音響パワーレベル計測ソフトウェア
- ・+DS-0255A 放射音圧レベル計測ソフトウェア

ここでは半無響室における直方体面上での測定例を示します。また、衝撃性パラメータ及び顕著な離散音の測定という独自の記載もあります。

ISO 7779では、オペレータ位置・バイスタンダ位置での音圧レベル測定も規定されています。

DS-0231A | 音圧法音響パワーレベル計測ソフトウェア

1.規 格

無 響 室／ISO 3745
半 無 響 室／ISO 3744／ISO 3745／ISO 3746／ISO 7779
残 響 室／ISO 3741
響きの少ない大きな部屋／ISO 3744

2.対応測定面

球面上、半球面上、直方体面上、残響室内固定点、残響室内移動マイクロホン等による方法

3.算出値

- 各マイクロホンの等価音圧レベル(L_{eq})
- 音響パワーレベル(L_w)
- 暗騒音補正值(K_1)
- 気温・気圧補正值(C_1 、 C_2 など)
- 等価騒音レベル(L_{Aeq})
- A特性音響パワーレベル(L_{WA})
- 環境補正值(K_2)

DS-0255A | 放射音圧レベル計測ソフトウェア (ISO7779対応)

1.対応音場

半 無 響 室／残 響 室

2.対応測定面

球面上、半球面上、直方体面上、残響室内固定点、残響室内移動マイクロホン等による方法

3.算出値

- 各マイクロホンの等価音圧レベル(L_{eq})
- 音響パワーレベル(L_w)
- 暗騒音補正值(K_1)
- 気温・気圧補正值(C_1 、 C_2 など)
- ワークの運転条件(最大5条件)毎の L_w 及び放射音圧レベルの測定
- オペレータ位置及びパイスタンダ位置における放射音圧レベルの測定
- 顕著な離散音の指標(ΔL_T)の計算(FFT方式にて)
- C特性の時間ピーク値(L_{pCpeak})
- 衝撃性パラメータ(ΔL_I)など
- 等価騒音レベル(L_{Aeq})
- A特性音響パワーレベル(L_{WA})
- 環境補正值(K_2)

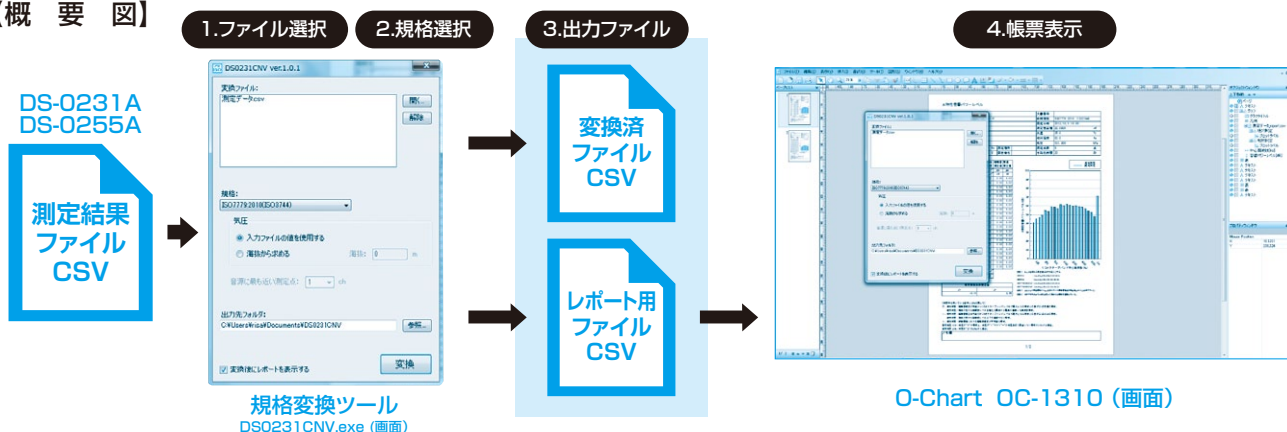
DS-0231A・0255A用 | 規格変換ツール 2010・2012年版

DS-3000ハードウェアとDS-0231A(音圧法音響パワーレベル計測)/DS-0255A(放射音圧レベル計測)の各測定結果ファイルを、規格変換ツール※と多機能グラフ作成ツールO-Chartとを組み合わせ、オフライン処理することで、下記に示す規格に対応した暗騒音補正值、温度・気圧補正值、指向性(指標値)及び結果(帳票)が得られます。

※動作環境: Windows® 10 (64ビット版)

適用規格／ISO 3744・ISO 7779 :2010／ISO 3745・JIS X 7779 :2012

【概 要 図】



[illegible]

型 名	品 名	台数
	10ch構成 システム	1式
DS-3204	DS-3200 4chメインユニット	1
DS-0364	4ch入力ユニット	1
DS-0362	2ch入力ユニット	1
DS-0231A	音圧法音響パワーレベル計測ソフトウェア	1
DS-0255A	放射音圧レベル計測ソフトウェア(ISO 7779対応)	1
—	規格変換ツール 2010・2012版 (DS-0231A・0255A 用)	1
OC-1310	O-Chart Basic	1
—	システムアッセンブリ費	1
MI-1235	計測用マイクロホン	10
MI-3111	マイクロホンブリアンプ	10
MI-0311	延長ロッド	10
MX-120	BNCケーブル(20 m)	10
SC-3120	音響校正器	1

- 半球面マイク固定治具及びマイクロホントラバース装置は、別途御見積いたします。
- 音響パワーレベル測定は、システム提案の他に受託測定も承ります。
- DS-3000シリーズ、O-Chart、MIシリーズは、別途詳しいカタログをご用意しておりますのでご請求ください。

音響・振動の計測からその評価・対策まで、お客様の問題解決のための受託測定やコンサルティングも承ります。
詳しくは最寄りの弊社営業所またはお客様相談室までお問い合わせください。

当社製品（役務を含む）を輸出または国外へ持出す場合は、外為法（外国為替及び外国貿易法）の規定により、リスト規制該当品であれば、経済産業大臣へ輸出許可申請の手続きを行ってください。また非該当品であれば、通関上何らかの書類が必要となります。尚、非該当品であってもキャッチオール規制に該当する場合は、経済産業大臣へ輸出許可申請が必要となります。お問い合わせは、当社の最寄りの営業所または当社輸出管理担当窓口（電話045-476-9707）までご連絡ください。

 注意

株式会社 小野測器

ホームページアドレス	https://www.onosokki.co.jp/
E-mailアドレス	webinfo@onosokki.co.jp

CAT.NO.1620-05 Printed in Japan(KO)OK '22.3月改訂